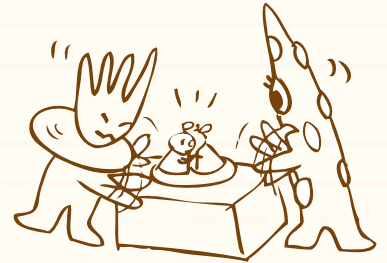




家族で紙ずもう

昔から親しまれている「紙ずもう」。今回は小岩井のオリジナルキャラクターの力士たちを用意しました。好みのキャラクターを選んで、家族で取り組みをしてください。誰が横綱になるかな？



STEP1

道具を用意する。



【用意するもの】
紙皿(直径18cm)、はさみ、のりまたはセロハンテープ、
30cm×30cm×高さ10cmぐらいの空き箱(土俵用)

STEP2

型紙を印刷する。



STEP3

「作り方」を参考に組み立てる。

作り方



①印刷した型紙のパーツを切り抜く(好みの型紙2個分)。紙皿を4分の1に切り、半分折る。

②紙皿に切り抜いた型紙の胴体を貼り、次に顔を胴体に貼りつける。両手は好きな角度に貼る。



③顔のパーツ(目、鼻、口)を顔に貼る。パーツを貼る位置で表情が変わるので、どんな顔にするか考えながら貼ってください(お好みで顔を描くこともできます)。

④最後に、切り抜いた2枚の土俵を丸くつなげ、空き箱に貼って土俵の出来上がり。型紙の中にある星取り表に力士名を決めて記入し、取り組み結果を競いましょう。



遊び方

土俵の真ん中にお互いが寄りかかるようにセットして取り組みを始めます。箱のはしをトントン叩いて対戦しましょう。先に倒れたり、土俵の外に出た方が負けです。果物・野菜・動物のキャラクターを用意しましたので、好きな組み合わせを考えて、家族で取り組みをしてください。

さらに楽しく遊ぶヒント

手の角度や紙皿を曲げる角度を調整することで、安定感のある強い力士になります。顔を自分で描いたり、家族で星取り表を作って横綱を決めたり、技を話し合ったりして、楽しい時間を過ごしてください。



●保護者の方へ

作成する際は、刃物を使用しますので、ケガをしないよう道具の取り扱いには十分ご注意ください。また、小さいお子さまは、必ず保護者の方と一緒に作りください。「ページの拡大/縮小」を「なし」に設定して印刷してください。